

予約型乗合バスの運行について

1. 運行概要

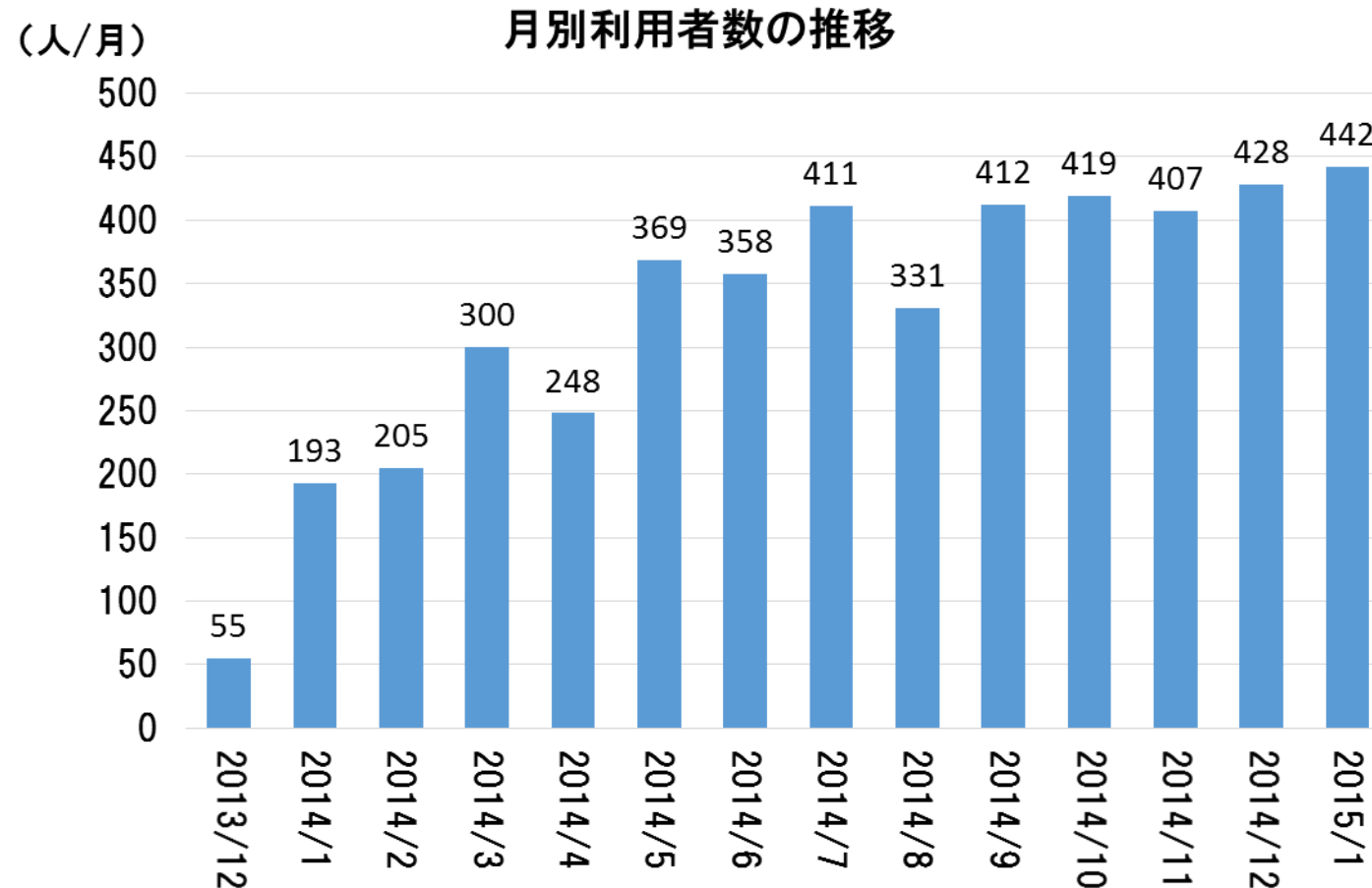
	項目	茅ヶ崎市 (予約型乗合バス)
1	運行エリア	小出地区内限定
2	利用対象者	制限なし
3	利用者登録	必要
4	運行日	毎日
5	運行時間帯	午前7時～午後8時
6	運行ダイヤ	予約に合わせて運行
7	乗合所	小出地区内(144箇所)
8	利用運賃	一律100円
9	車両	ワゴン 1台(定員10人)
10	予約方法	電話またはインターネット
11	電話受付期間	当日60分前まで
12	電話受付時間	365日 午前9時～午後6時
13	運行事業者	神奈中ハイヤー



2. 利用状況報告

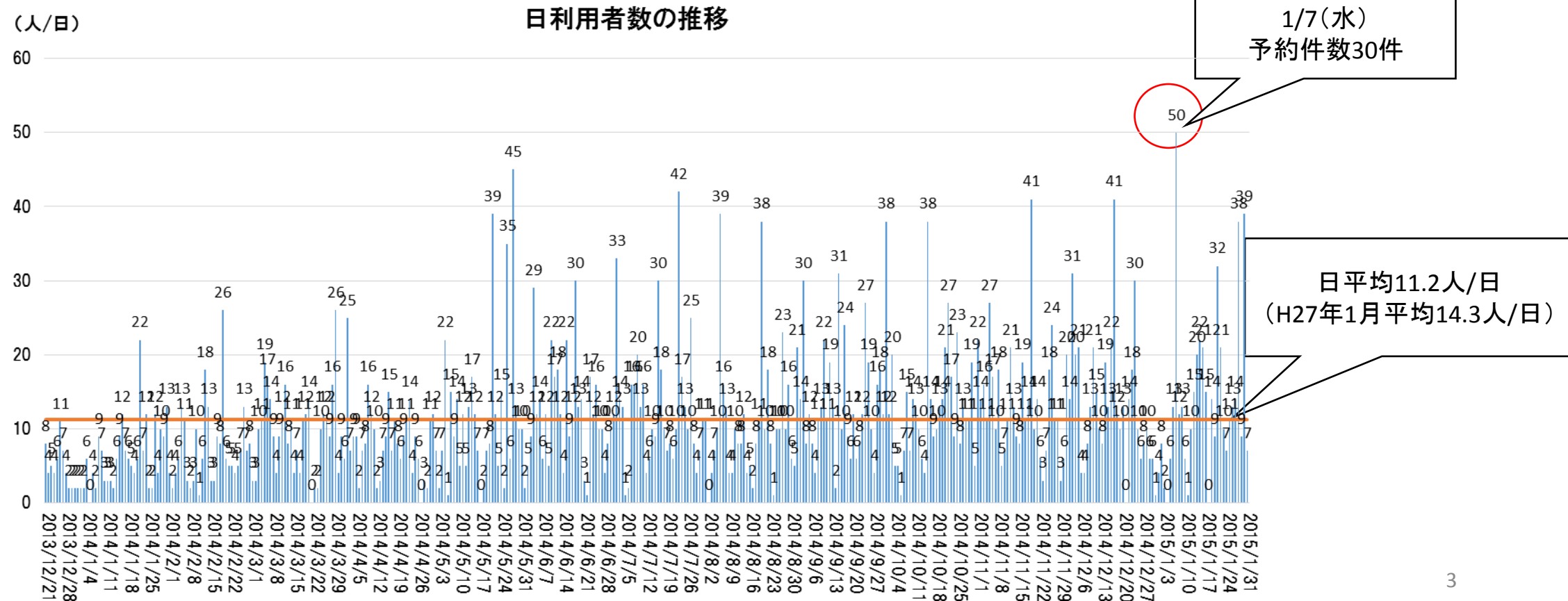
(1) 月別利用者数の推移

●運行開始後から増加傾向にあり、直近の1月で442人が利用。



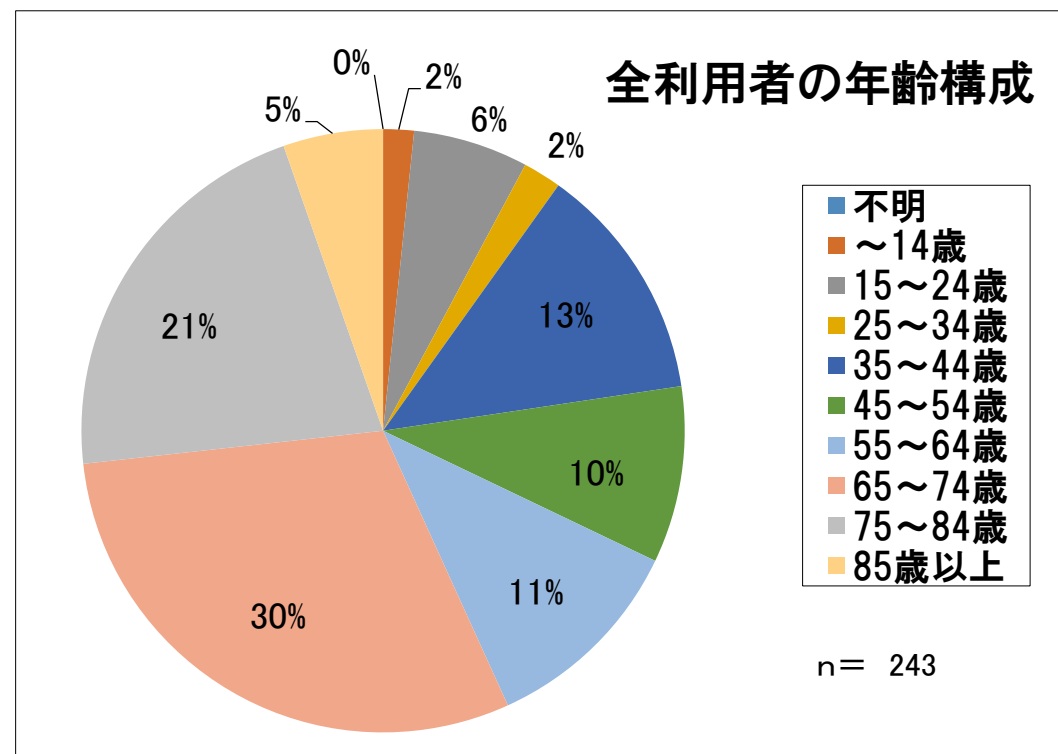
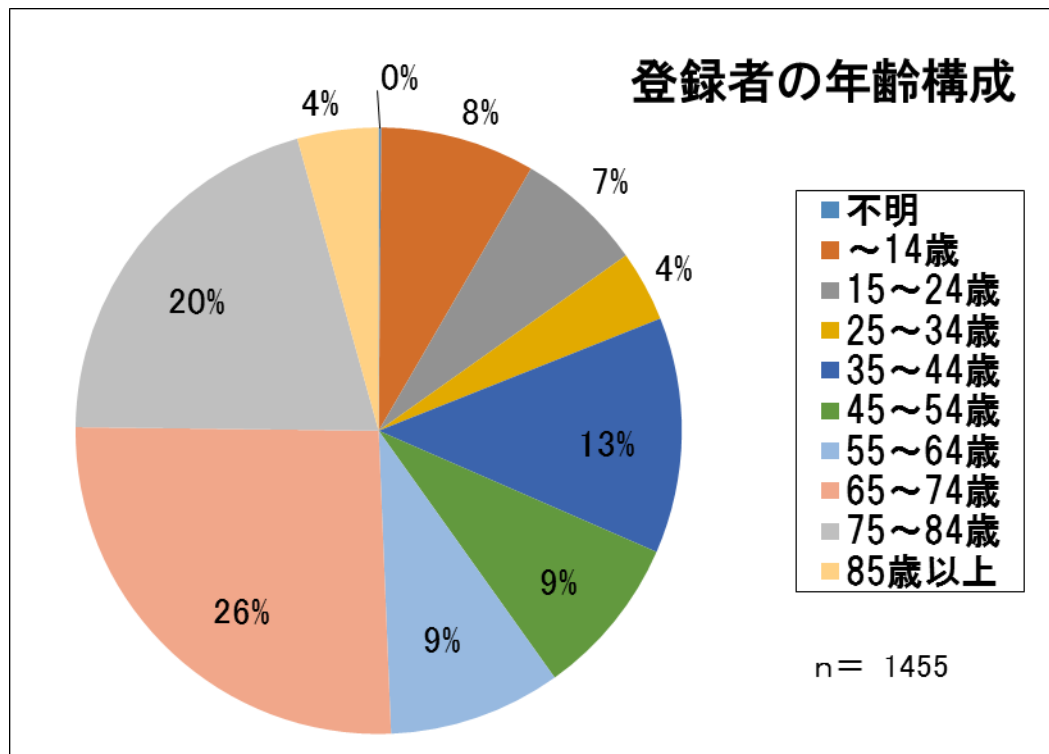
(2) 日利用者数の推移

- 日最大利用者数が50人/日と多く利用する日があるものの、数人しか利用しない日もあり、平均すると11.2人/日。
- 直近の1月平均では14.3人/日。



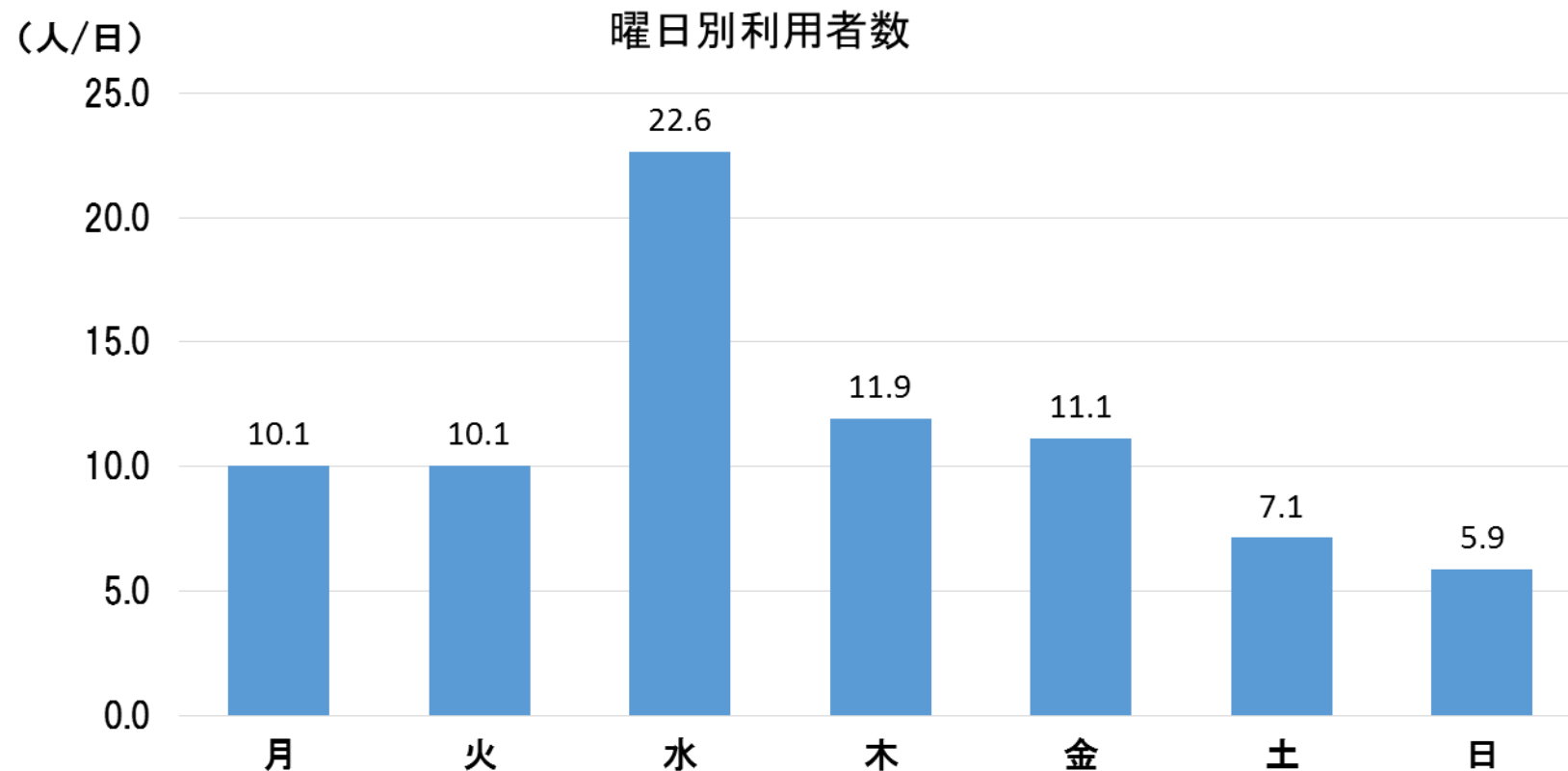
(3) 利用者の年齢

- 全年齢層に登録者され、利用されている。
- 利用者は、35歳以上の方で90%を占める。
- 65歳以上の利用者は、56%を占めており、半数は高齢者が利用。



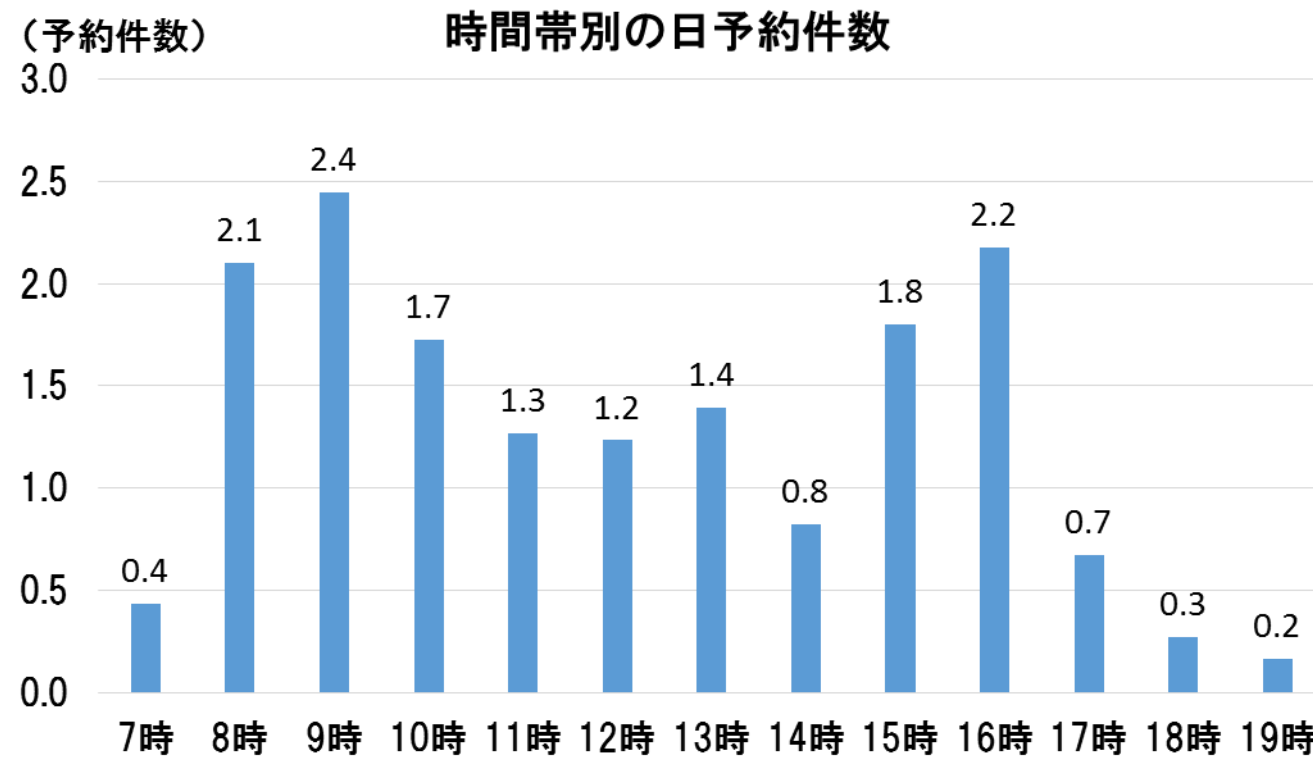
(4) 曜日別の利用者数

- 水曜日が平均の2倍の22.6人/日の利用があり、これは小出コミュニティセンター等への団体利用による。



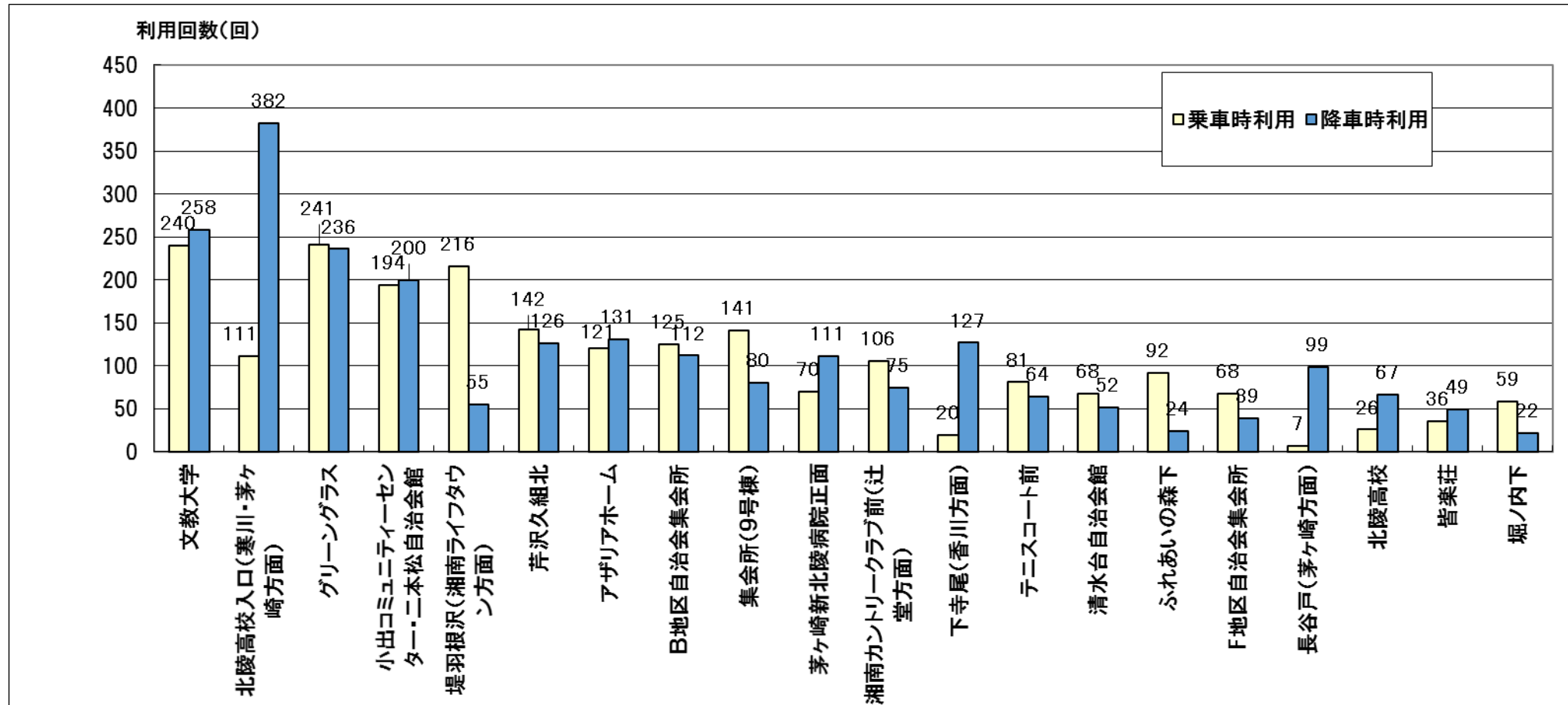
(5) 時間帯別の予約件数

- 平均10件の予約において、予約件数は1時間あたり1～2件。
- 40～50人が利用していることもあり、車両に余裕がある状況。



(6) 乗合所

- 「文教大学」「北陵高校入口」の利用が多く、「北陵高校入口」は降車の利用が多い。



3. 課題に対する対応状況

3-1 課題と改善策

●課題：潜在需要のニーズへの対応

■行きたい場所に行けない

■予約が面倒

■乗継ぎが面倒

■交通不便地域の利用促進

●改善策

運行改善：

- ・乗合所の追加
- ・湘南ライフタウンへの乗り入れ

利用促進：

- ・利用促進ガイドの更新
- ・時刻表の配布（集会所、特養等）
- ・予約方法の説明会の開催

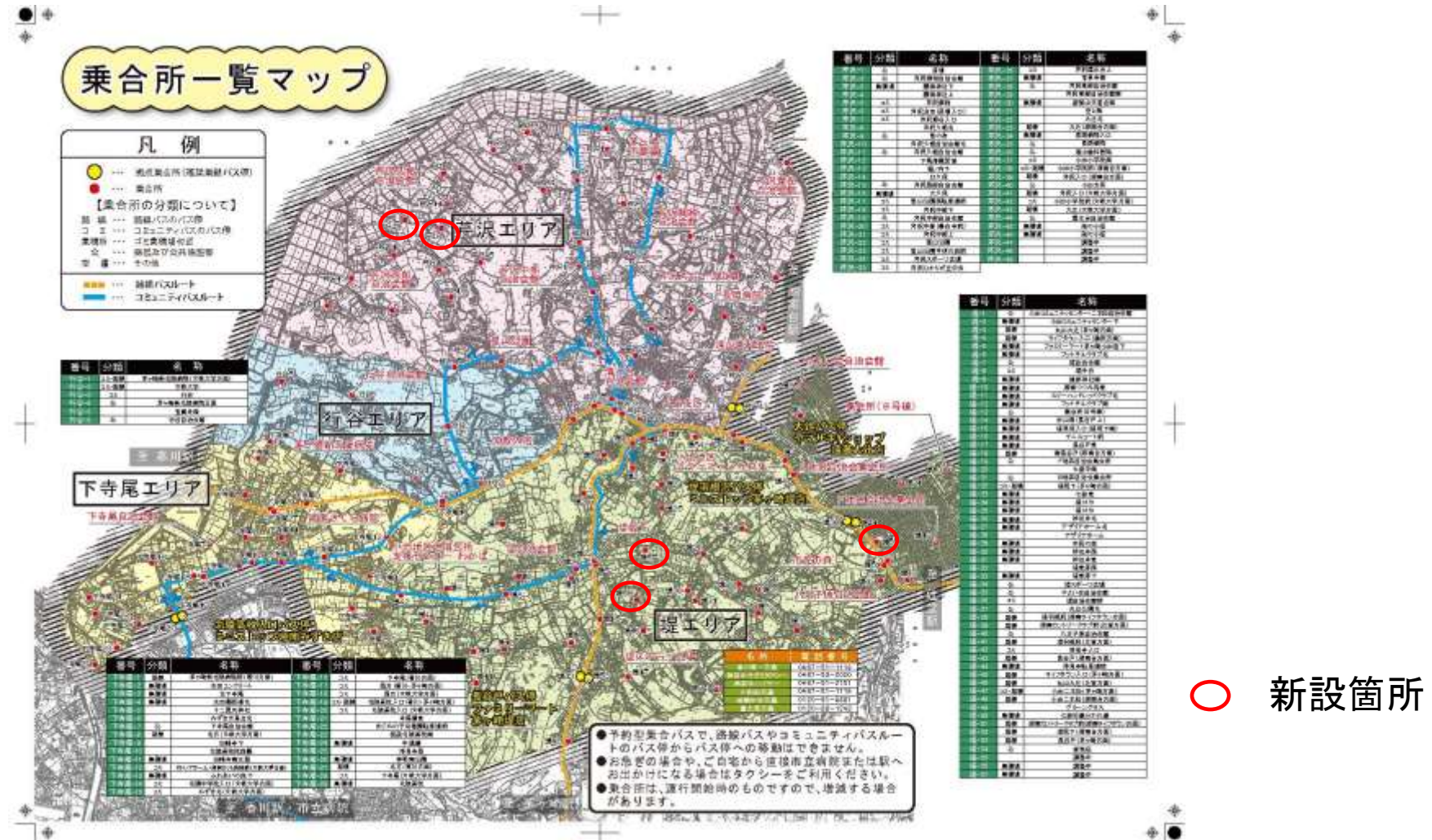
運用改善：インターネットの利用者登録

3. 課題に対する対応状況

3-2. 対策の対応状況

(1) 乗合所の追加

- 地域住民の要望を踏まえ、昨年12月以降に5箇所追加した。

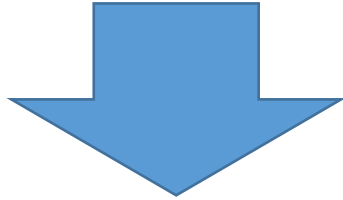


3. 課題に対する対応状況

3-2. 対策の対応状況

(2) 湘南ライフタウン乗り入れ

- ニーズの高い湘南ライフタウン(藤沢市)に乗合所を追加し利便性の向上を図る。

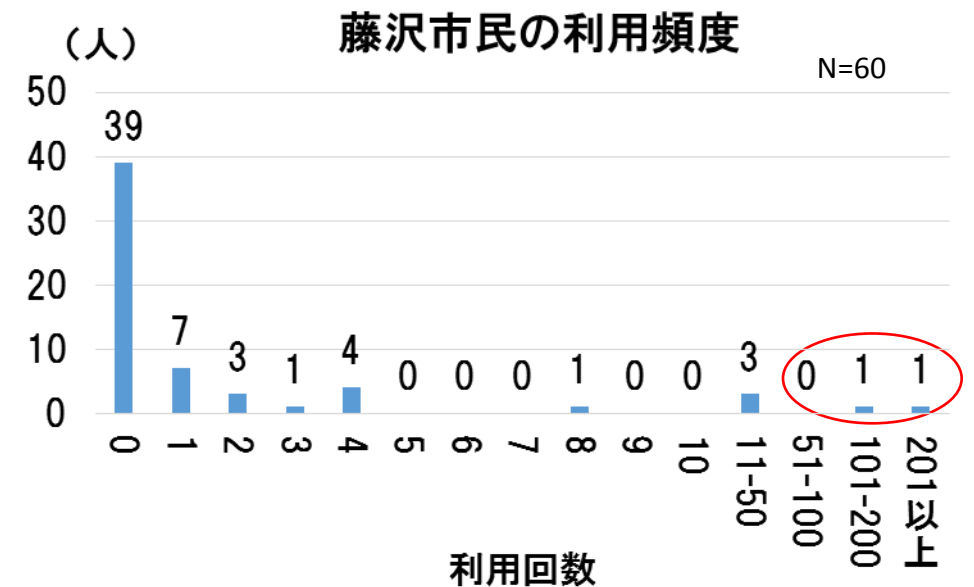


- 1月より藤沢市と協議開始

- ・バスロータリーまたは近接のコンビニエンスストア等への乗合所について調整中

<参考>

- ・藤沢市民の方も予約型乗合バスを利用
- ・登録者60名のうち、よく利用する方は2名



3. 課題に対する対応状況

3-2. 対策の対応状況

(3) 利用ガイドの更新

●12月に更新し、小出地区全戸(約3,400戸)に配布を実施。

茅ヶ崎市 予約型 乗合バス

予約型乗合バスとは、予約した乗客が乗車するバスです。予約した乗客が乗車するバスは、予約した乗客の乗降場所、乗降時刻、乗車人数、乗車料金を決定します。予約型乗合バスは、予約した乗客の乗降場所、乗降時刻、乗車人数、乗車料金を決定します。

●注意事項

- 予約型乗合バスは、予約した乗客が乗車するバスです。
- 予約型乗合バスは、予約した乗客の乗降場所、乗降時刻、乗車人数、乗車料金を決定します。
- 予約型乗合バスは、予約した乗客の乗降場所、乗降時刻、乗車人数、乗車料金を決定します。

予約型乗合バスは、予約した乗客が乗車するバスです。予約した乗客が乗車するバスは、予約した乗客の乗降場所、乗降時刻、乗車人数、乗車料金を決定します。

予約型乗合バスとは??

「予約型乗合バス」は、乗客が乗車する乗客を予約して、乗客の乗降場所、乗降時刻、乗車人数、乗車料金を決定します。予約型乗合バスは、予約した乗客の乗降場所、乗降時刻、乗車人数、乗車料金を決定します。

●利用のながれ

利用登録 → 予約受付 → 乗車 → 降車

利用登録は、予約型乗合バスを利用するための最初のステップです。利用登録は、予約型乗合バスを利用するための最初のステップです。

利用登録の方法

利用登録の方法は、予約型乗合バスを利用するための最初のステップです。利用登録は、予約型乗合バスを利用するための最初のステップです。

●予約のやり方

予約のやり方は、予約型乗合バスを利用するための最初のステップです。予約のやり方は、予約型乗合バスを利用するための最初のステップです。

乗合所一覧マップ

乗合所一覧マップは、予約型乗合バスを利用するための最初のステップです。乗合所一覧マップは、予約型乗合バスを利用するための最初のステップです。

●凡例

- 乗合所(乗客乗降所)
- 乗合所(乗客乗降所)
- 乗合所(乗客乗降所)

●乗合所一覧

乗合所	乗合所	乗合所	乗合所
乗合所	乗合所	乗合所	乗合所
乗合所	乗合所	乗合所	乗合所
乗合所	乗合所	乗合所	乗合所

●乗合所一覧

乗合所	乗合所	乗合所	乗合所
乗合所	乗合所	乗合所	乗合所
乗合所	乗合所	乗合所	乗合所
乗合所	乗合所	乗合所	乗合所

3. 課題に対する対応状況

3-2. 対策の対応状況

(4)時刻表の配布及び説明会

●時刻表の配布

■配布先

- ・小出支所、小出コミュニティセンター

■配布物

- ・コミュニティバスの時刻表、予約型乗合バスご利用ガイドを配置

■今後の予定

- ・拠点乗合所(推奨乗継バス停)の路線バス時刻表を公共施設、コンビニ等に配置できないか要調整

●予約方法等の説明会

■説明会の実施状況

- ・説明会18回開催

■今後の予定

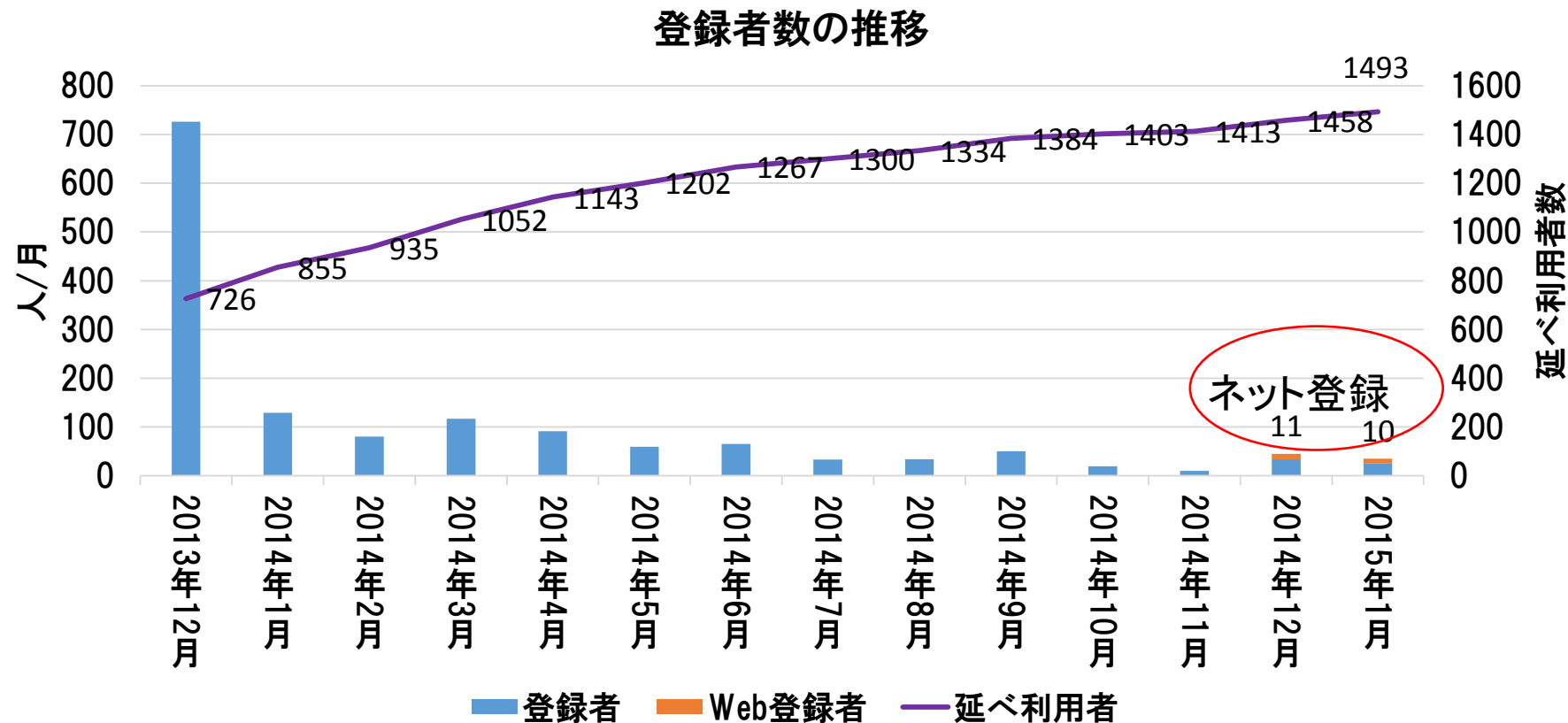
- ・自治会等と連携を図りながら機会をとらえて実施

3. 課題に対する対応状況

3-2. 対策の対応状況

(5) インターネットの利用者登録の受付

- 登録者は、運行開始時に726人が登録しスタート。
- その後、毎月数十人が登録し、現在1,493人が登録。
- 登録者の増加を期待し昨年12月から開始したインターネットの登録者は、21人。



3. 課題に対する対応状況

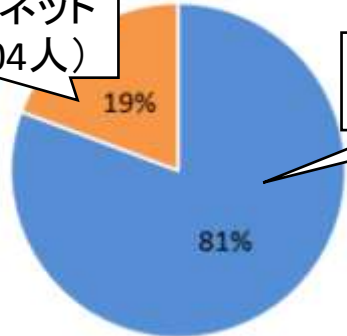
3-2. 対策の対応状況

(6) インターネット予約状況

- 昨年5月30日より、インターネット予約を開始。
- 多い日は10件、日平均すると2件のネット予約があり、予約件数全体の約2割。
- ネット予約者は38人で、茅ヶ崎市民が28人(74%)、藤沢市民9人、平塚市民1人。
- 70歳以上の方が4人(11%)と高齢者の利用も見られる。

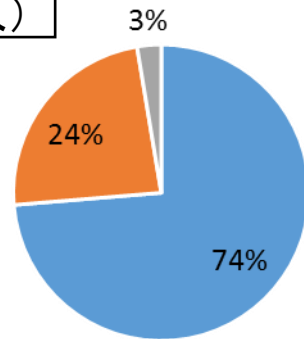
予約手段

N=2,612

インターネット
予約(504人)オペレータ
予約(2,108人)

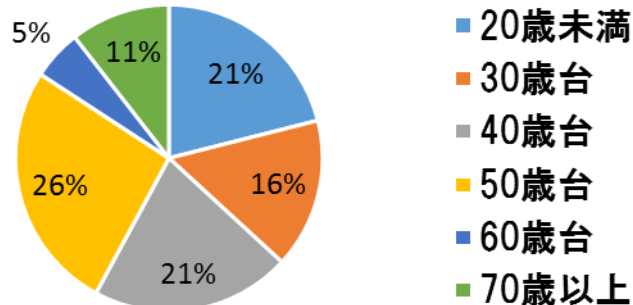
居住区

N=38



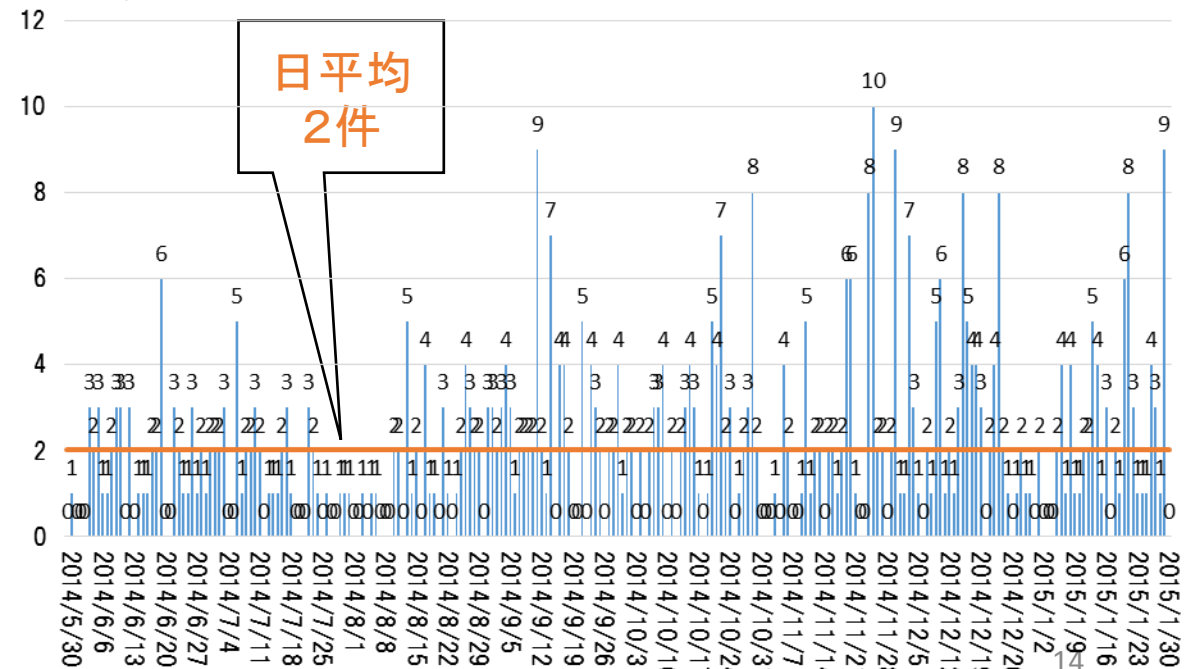
年齢

N=38



(人/日)

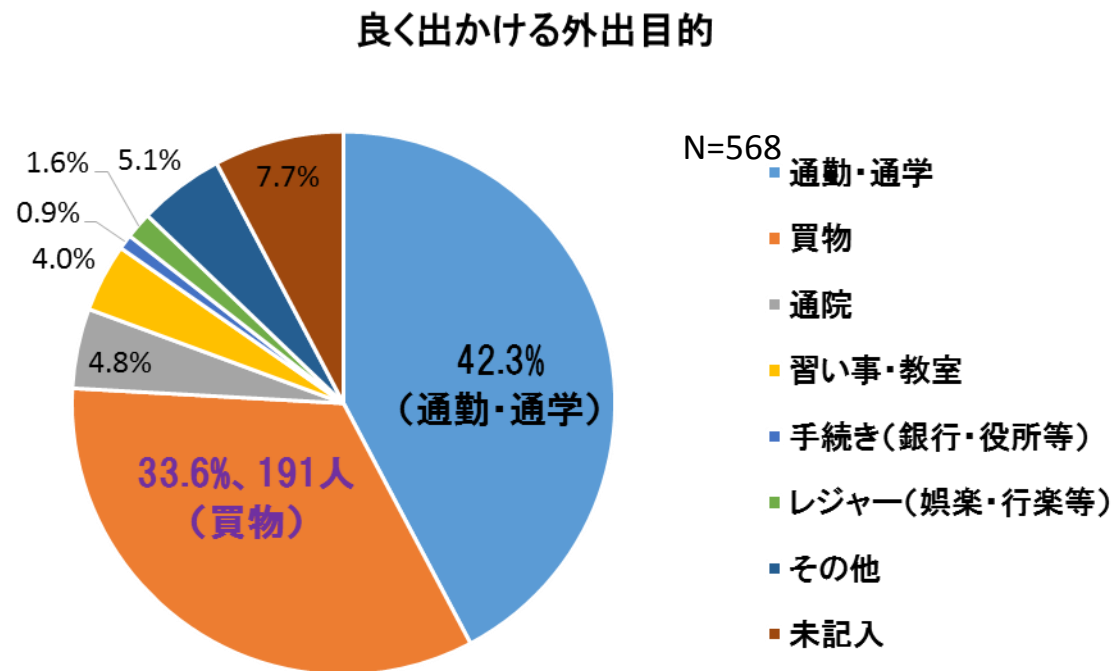
インターネット予約件数の推移



4. 今後の検討課題

(1) 買い物需要への対応

- ・「通勤・通学」の次に「買物」目的の外出が多い。
- ・運行エリア内にはスーパー等の商業施設がないため「mam湘南みずき店」等の乗合所追加を検討。



※H26年度小出地区無作為アンケート調査



4. 今後の検討課題

(2) 利用の少ない土日、時間帯等の利用促進

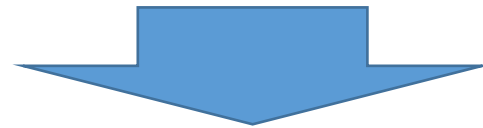
- 50人利用する日がある一方、多くの日は数人利用にとどまっており、利用の少ない土日等の利用促進策を検討

→例えば、利用の多い水曜日を参考に
団体利用が望めるイベントの開催や周知など外出機会の創出。

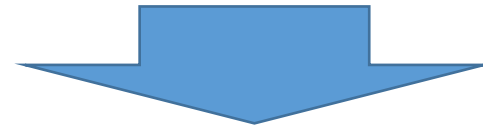
4. 今後の検討課題

(3) インターネット登録・予約の推進

- ・インターネット登録を行えば、すぐに認証され予約することができる。
- ・インターネット予約を活用すれば、24時間予約・キャンセルが可能



- ・オペレータ負荷の分散にもつながるため、説明会などで積極的にインターネット予約の利用促進を行う。



- ・高齢者のITスキルの向上へとつなげる。